

2021 年 12 月 6 日
株式会社 鹿児島銀行

「かぎんSDGs推進医療機関債」の引き受けおよび贈呈式の開催について（社会医療法人三愛会様向け）

鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、社会医療法人三愛会様が発行する「かぎんSDGs推進医療機関債（愛称：メディどん）」を引き受け、贈呈式を開催いたしましたので下記のとおりお知らせします。

当行は、「かぎんSDGs推進医療機関債」を通じてお客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域の社会づくりに貢献してまいります。

記

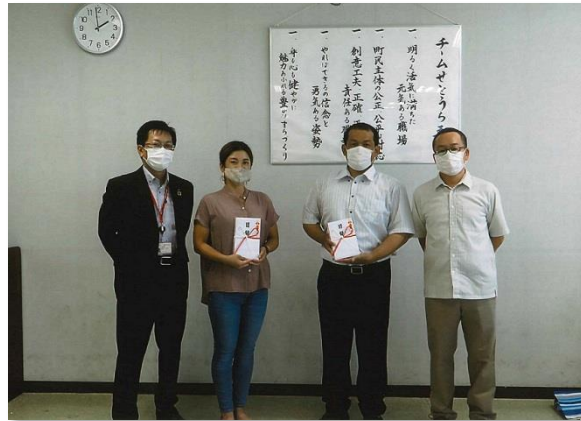
1. 概要

発行会社	社会医療法人三愛会
所在地	鹿児島市郡元3丁目14-7
理事長	川村 英俊
事業内容	病院、クリニック、介護付有料老人ホームなどの運営
企業動向	・1980年4月、三愛整形外科医院（19床）を開設。1987年4月、医療法人三愛会を設立。顕微鏡下手術や内視鏡下手術などの高度治療から、豊富な理学療法士、作業療法士による充実したリハビリテーションを実施。急性期から回復期、在宅介護まで切れ目の無い医療介護サービスを提供している。 ・2017年、病院名称を「整形外科三愛病院」から「三愛病院」に変更。新病棟が完成し、病床を93床から112床へと増床。また、既存病棟も全面リニューアルし、地域住民のために包括的な支援・医療提供体制を構築している。 ・2020年10月、社会医療法人認定。 ・2021年7月より、リハビリホスピタル三愛（旧：清風病院）を新たに三愛会に加え、地域で不足していると云われる回復期の機能を担う医療の推進を図っていく。
発行日	2021年7月1日（木）
発行額	3億円（引受額3億円）
期間	5年（満期期日一括償還方式）
資金使途	設備資金など
贈呈先	こどもたぬき食堂、阿木名集落青年団 地域食堂
贈呈品	寄付（医療機関債発行額の一定割合）
贈呈目的	瀬戸内町（へき地医療地）にあるこども食堂の食堂運営費として

2. 贈呈式開催

開催日	2021年8月27日（金）14：00～ 瀬戸内町役場4階 委員会室にて		
出席者	社会医療法人三愛会 瀬戸内町へき地診療所 出向医師	松尾 国広 様	
	こどもたぬき食堂	代表	長井 聡子 様
	阿木名集落青年団	地域食堂	堯 陽平 様
	鹿児島銀行 瀬戸内支店	支店長	前田 和彦
		支店長代理	石田 高輝

贈呈式の様子



3. 対応するSDGs



- 目標 1. 経済面だけでなく、学校や病院に行けないなど生活に困る状況がなくなるように
- 目標 2. すべての人が生活していく上で、食べ物に困らないように
- 目標 3. すべての人が健康に生まれて、安心して暮らせるように

【参考】

- ・「かぎんSDGs推進医療機関債」は、発行額の一定割合を原資として「医療機関債発行法人」が指定する学校・団体さまに当行が「寄付（金銭を贈呈する）」・「寄贈（物品を贈呈する）」を行うものです。お客さまの「想い」を当行の金融プラットフォームを通じて地域に届け、各種課題解決を図る取り組みとなります。
- ・「医療機関債」とは、2004年10月に厚生労働省より示された「医療機関債発行のガイドライン」に基づき、その基準を満たした財務内容の良好な医療法人が資産の取得を目的として発行する債券のことです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 医業支援部

TEL：099-239-9754（ダイヤルイン）

はじめよう、あたらしいコト。

鹿児島銀行